



決算ハイライト

2024年9月期決算について

目次

1. 2024年9月期決算の概要	P. 1
2. 2024年9月期 単体損益の状況	P. 2
3. 資金利益の状況	P. 3
4. 与信費用・不良債権の状況	P. 4
5. 貸出金の状況	P. 5
6. 預金等の状況	P. 6
7. 有価証券の状況	P. 7
8. 2025年3月期 業績予想	P. 8

(注) 本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。
こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経営環境の変化等により変動する可能性があることにご留意ください。

(注) 本資料の増減額(率)につきましては、本資料上の開示単位にて算出しております。

1. 2024年9月期連結経営成績

	2024年9月期	2023年9月期	増減
連結経常収益	38,850	37,331	1,519
連結経常利益	5,345	4,411	934
親会社株主に帰属する中間純利益	3,713	3,210	503

(単位：百万円)

当初予想※	予想比	
34,200	13.6%	4,650
4,600	16.2%	745
3,200	16.0%	513

※2024年5月13日公表数値

2. 2024年9月期経営成績

	2024年9月期	2023年9月期	増減
経常収益	32,753	31,768	985
(コア業務純益)	7,969	4,814	3,155
経常利益	4,503	3,743	760
中間純利益	3,166	2,769	397

(単位：百万円)

当初予想※	予想比	
28,600	14.5%	4,153
4,200	89.7%	3,769
4,100	9.8%	403
2,900	9.2%	266

※2024年5月13日公表数値

(参考) 2025年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	2025年3月期	2024年3月期	増減
連結経常収益	74,500	73,240	1,260
連結経常利益	9,800	9,083	717
親会社株主に帰属する当期純利益	6,800	6,536	264

(参考) 2025年3月期業績予想

(単位：百万円)

	2025年3月期	2024年3月期	増減
経常収益	62,500	61,700	800
(コア業務純益)	13,400	11,706	1,694
経常利益	8,600	7,596	1,004
当期純利益	6,000	5,560	440

3. 自己資本比率

	2024年9月末	2024年3月末	増減
連結	10.29%	10.42%	▲ 0.13%
単体	9.41%	9.55%	▲ 0.14%

4. 配当の状況（基準日ベース）

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
中間配当金	40円00銭	40円00銭	45円00銭	50円00銭
期末配当金	40円00銭	50円00銭	50円00銭	50円00銭※
年間配当	80円00銭	90円00銭	95円00銭	100円00銭※
配当性向（連結）	23.5%	26.3%	23.0%	23.0%※

(※) 予想数値

- (1) 当中間決算は、連結・単体とも7期ぶりの増収増益決算となりました。
- (2) 連結の経常収益は、有価証券利息配当金や役務取引等収益の増加により、前年同期比15億円増加し388億円となりました。
- (3) 連結の中間純利益は、前年同期比5億円増加し、37億円となりました。

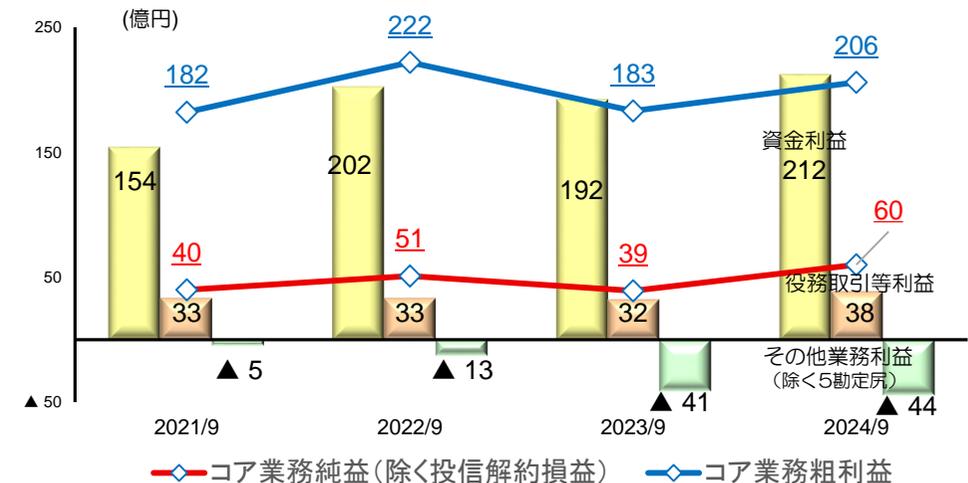
(単位：百万円)

	2024年 9月期	2023年9月期比	増減率	2023年 9月期
経常収益 ①	32,753	985	3.1%	31,768
コア業務粗利益 (③+④+⑤) ②	20,613	2,303	12.6%	18,310
資金利益 ③	21,203	1,993		19,210
資金運用収益	23,796	2,581		21,215
資金調達費用	2,592	588		2,004
役務取引等利益 ④	3,822	627		3,195
役務取引等収益	4,916	653		4,263
役務取引等費用	1,093	25		1,068
その他業務利益 (除く5勘定戻) ⑤	▲ 4,413	▲ 318		▲ 4,095
その他業務収益 (//)	-	-		-
その他業務費用 (//)	4,413	318		4,095
経費 (除く臨時費用処理分) ⑥	12,643	▲ 852		13,495
コア業務純益 (②-⑥) ⑦	7,969	3,155	65.5%	4,814
除く投資信託解約損益	6,028	2,029		3,999
与信費用 ⑧	▲ 754	381		▲ 1,135
一般貸倒引当金繰入額	▲ 295	▲ 170		▲ 125
個別貸倒引当金繰入額	▲ 447	521		▲ 968
その他	▲ 11	30		▲ 41
有価証券関係損益 ⑨	▲ 4,313	▲ 2,139		▲ 2,174
国債等債券損益 (5勘定戻)	▲ 7,217	▲ 2,058		▲ 5,159
株式等損益 (3勘定戻)	2,903	▲ 82		2,985
その他臨時損益 ⑩	94	125		▲ 31
経常利益 (⑦-⑧+⑨+⑩) ⑪	4,503	760	20.3%	3,743
特別損益	10	50		▲ 40
税引前中間純利益	4,514	811		3,703
法人税等合計	1,347	414		933
中間純利益 ⑫	3,166	397	14.3%	2,769

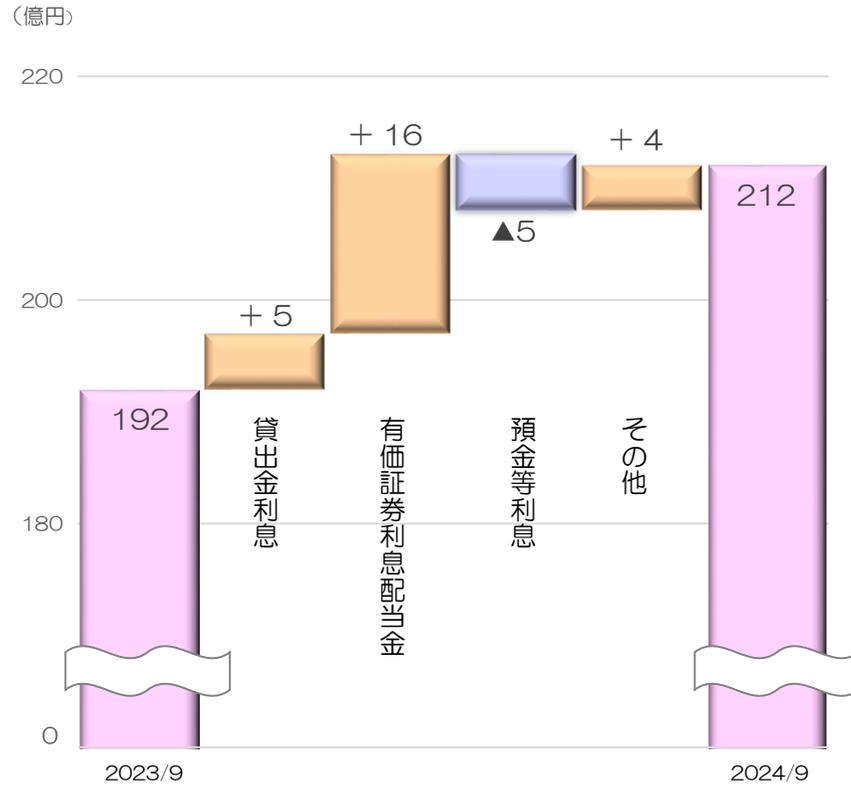
【主な増減要因等】

③資金利益 (前年同期比+1,993百万円)	リバランス効果による有価証券利息配当金の増加に加え、継続的な伴走支援等による貸出金利息の増加により増益。
④役務取引等利益 (前年同期比+627百万円)	仲介資産残高積み上げ(野村アライアンス効果)によるストック収益の増加やM&A等のコンサルティング機能の強化により増益。
⑤その他業務利益 (除く5勘定戻) (前年同期比▲318百万円)	米国金利の高止まりによる外貨関連コストの増加により減益。
⑥経費 (前年同期比▲852百万円)	ベースアップ実施等による増加要因はあったものの、野村アライアンス関連の初年度費用や退職給付費用の減少に加え、経費低減に努めたことにより減少。
⑧与信費用 (前年同期比+381百万円)	前期の貸倒引当金取崩額が大きかった反動により増加となったが、事業者支援活動の強化等の取組みにより、取崩となり、7億43百万円の戻入益を計上。
⑨有価証券関係損益 (前年同期比▲2,139百万円)	債券ポートフォリオのリバランスによる国債等債券売却損の増加により減少。
⑫中間純利益 (前年同期比+397百万円)	与信費用が増加し、有価証券関係損益が減少したものの、コア業務純益の増加により増益。

コア業務粗利益等の推移



資金利益の増減要因



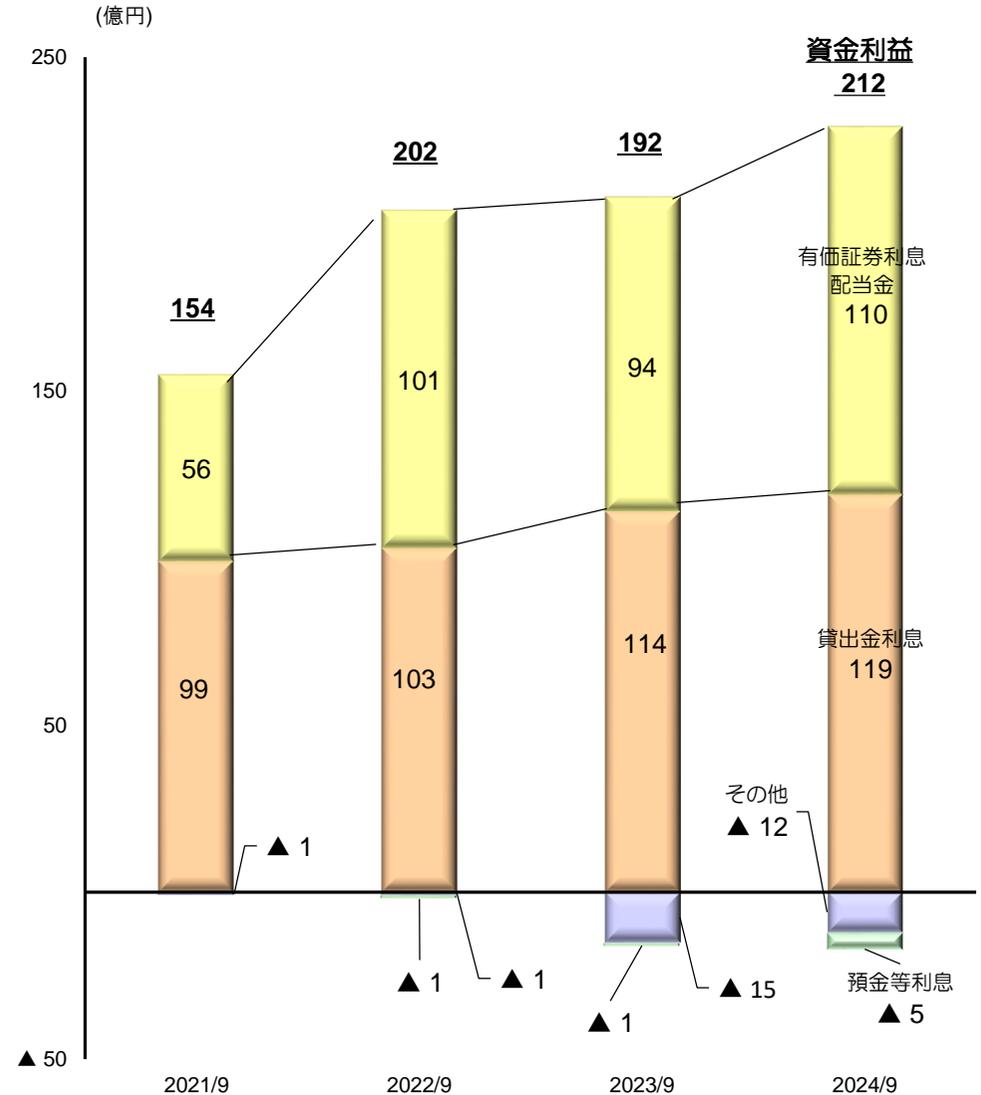
【貸出金利息と有価証券利息配当金の増減分析】 (単位：百万円)

	増減額	増減要因	
		平残要因	利回要因
貸出金利息	459	323	136
有価証券利息配当金	1,577	▲90	1,667

【有価証券利息配当金の内訳】 (単位：百万円)

	2024年9月期	増減	2023年9月期
有価証券利息配当金	11,058	1,577	9,481
うち投信解約損益	1,940	1,126	814

資金利益の内訳推移

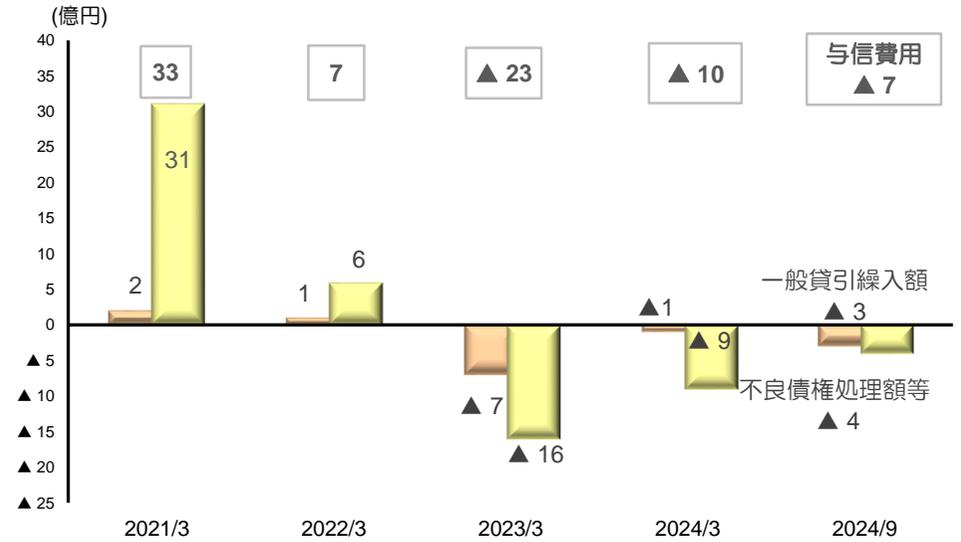


与信費用

	2024年9月期	2023年9月期	増減
与信費用	▲ 754	▲ 1,135	381
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
不良債権処理額	▲ 11	▲ 41	30
貸出金償却	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
延滞債権等売却損	—	—	—
その他	▲ 11	▲ 41	30
貸倒引当金戻入益	743	1,094	▲ 351
償却債権取立益	—	—	—

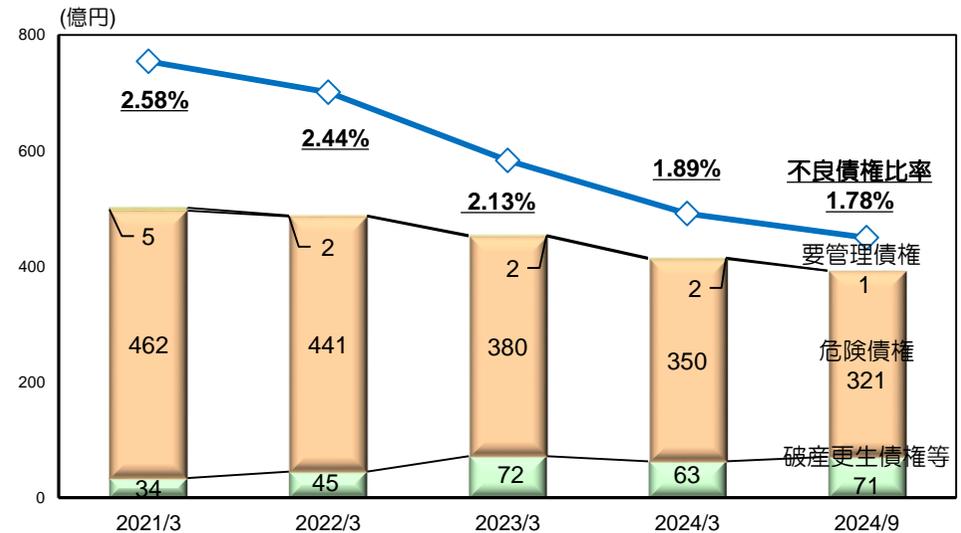
(注) 与信費用＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益－償却債権取立益

1. 一般貸倒引当金繰入額は、引当率の低下等により取崩となりました。
2. 個別貸倒引当金繰入額は、引当対象債権の減少やお取引先の債務者区分の変動等により取崩となりました。
3. その結果、貸倒引当金戻入益が7億43百万円となりました。



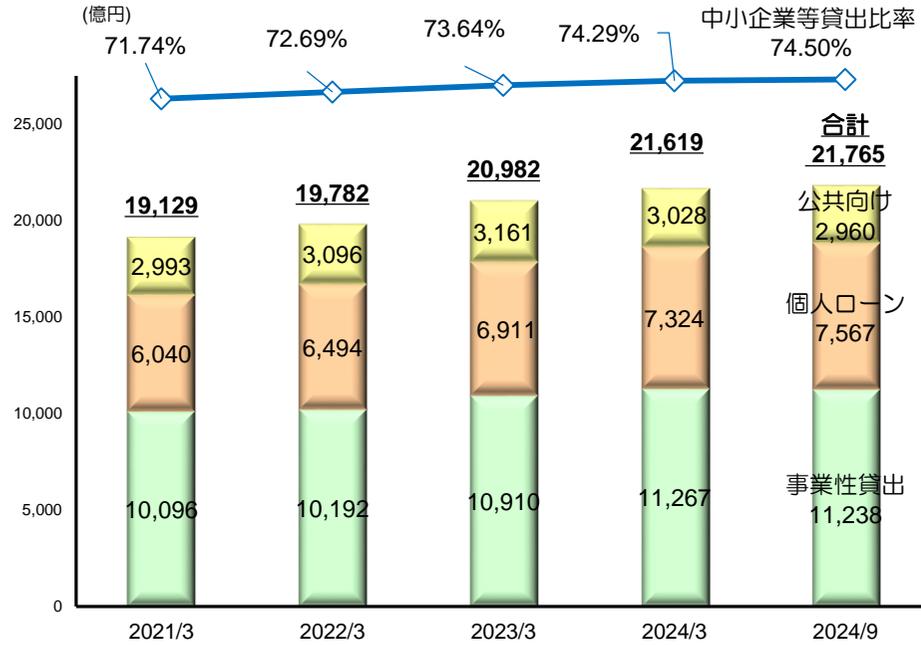
金融再生法開示債権

	2024年9月末	2024年3月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,104	6,342	762
危険債権	32,092	34,963	▲ 2,871
要管理債権	142	153	▲ 11
小計	39,339	41,459	▲ 2,120
正常債権	2,164,406	2,146,745	17,661
合計	2,203,745	2,188,204	15,541
不良債権比率 (%)	1.78	1.89	▲ 0.11

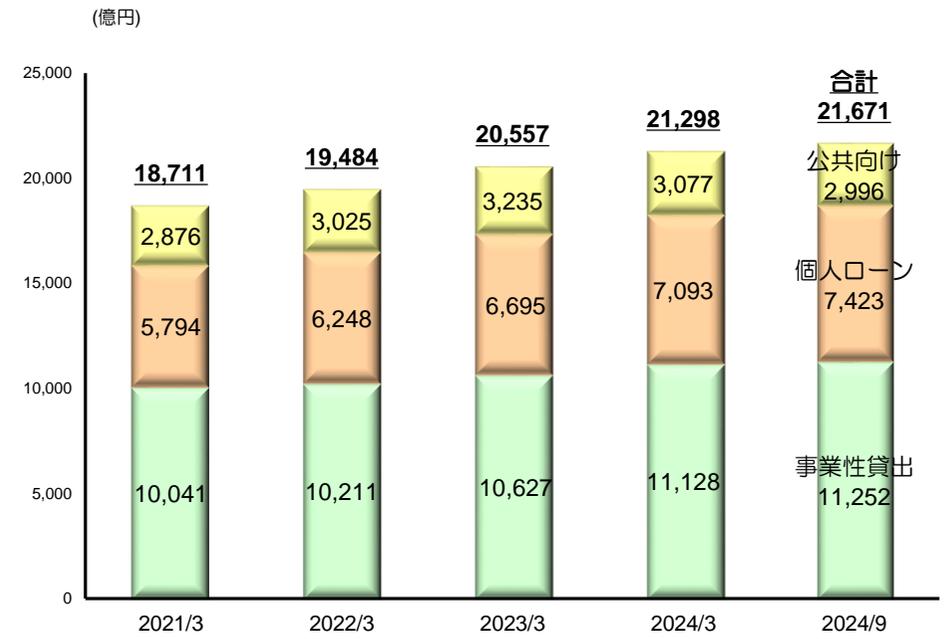


1. 金融再生法開示債権残高は、前期末比で21億20百万円減少し、393億39百万円となりました。
2. 不良債権比率は、前期末比0.11%低下し、1.78%となりました。

貸出金末残推移



貸出金平残推移

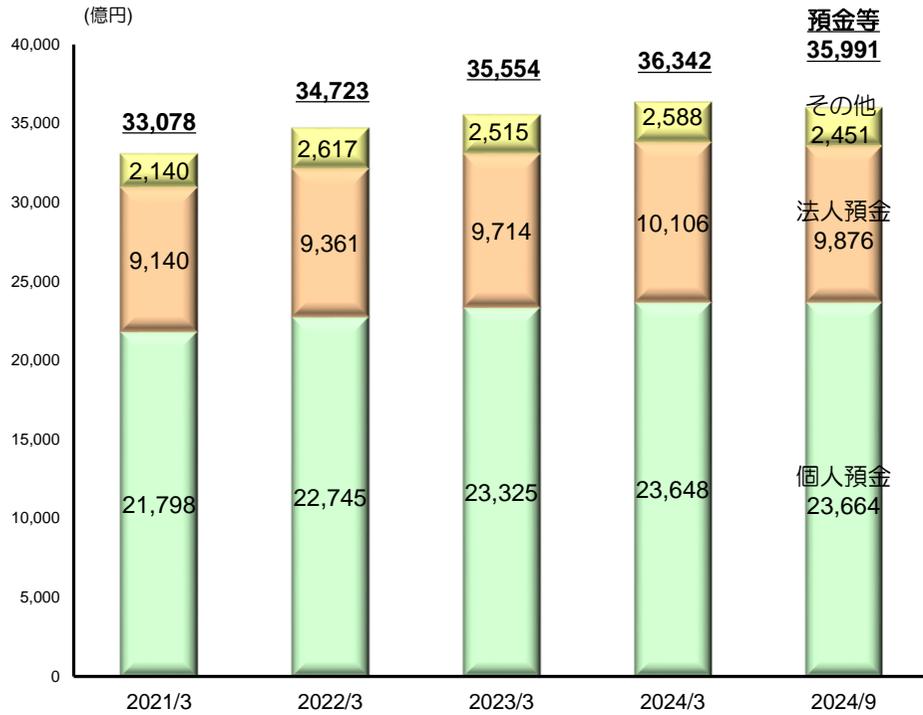


	2024年 9月末	2024年3月末比		2023年9月末比		2024年 3月末	2023年 9月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
総貸出金	21,765	0.6%	146	2.3%	509	21,619	21,256
事業性貸出金	11,238	▲ 0.2%	▲ 29	0.9%	106	11,267	11,132
県内	7,163	▲ 0.5%	▲ 40	0.2%	21	7,203	7,142
県外	4,075	0.2%	11	2.1%	85	4,064	3,990
個人ローン	7,567	3.3%	243	6.5%	463	7,324	7,104
公共向け	2,960	▲ 2.2%	▲ 68	▲ 1.9%	▲ 60	3,028	3,020

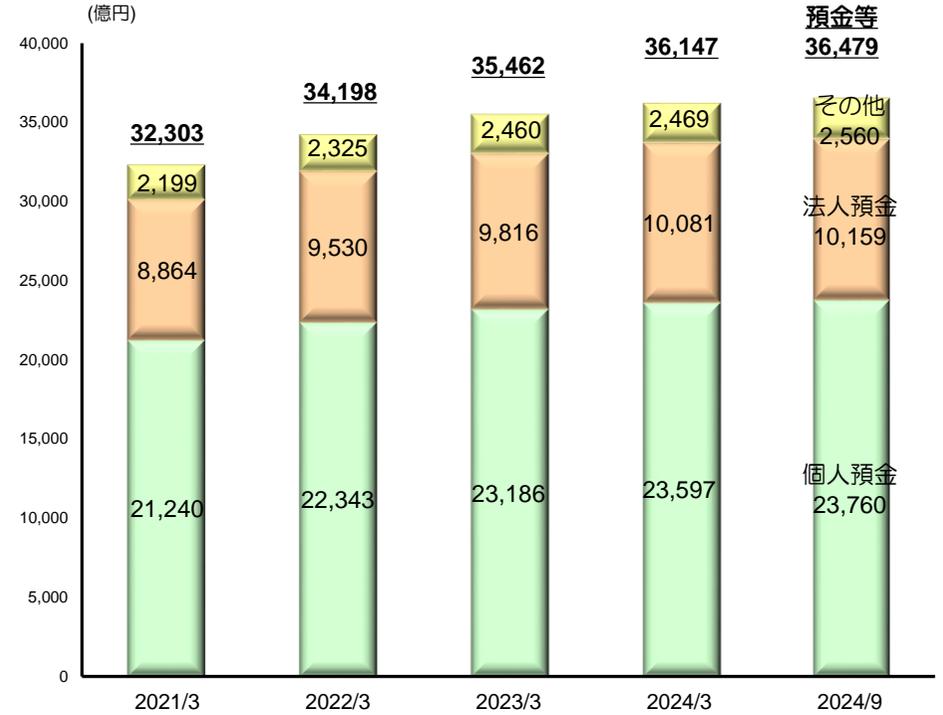
	2024年 9月末	2024年3月末比		2023年9月末比		2024年 3月末	2023年 9月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
総貸出金	21,671	1.7%	373	2.7%	589	21,298	21,082
事業性貸出金	11,252	1.1%	124	1.9%	219	11,128	11,033
県内	7,184	0.6%	45	1.0%	73	7,139	7,111
県外	4,068	1.9%	79	3.7%	146	3,989	3,922
個人ローン	7,423	4.6%	330	6.1%	428	7,093	6,995
公共向け	2,996	▲ 2.6%	▲ 81	▲ 1.8%	▲ 58	3,077	3,054

1. 総貸出金は、個人ローンの増加により、前期末比146億円増加し、2兆1,765億円（増加率0.6%）となりました。
2. 個人ローンは、商品改定（融資期間50年）効果等により住宅ローンが増加したことから、前期末比243億円増加し、7,567億円（増加率3.3%）となりました。
3. 貸出金平残では、金融仲介機能の発揮を目的としたバスケットファンドの推進等により前期末比373億円増加し、2兆1,671億円（増加率1.7%）となりました。
4. 中小企業等貸出比率は、前期末比0.21%上昇し、74.50%となりました。

預金等末残推移



預金等平残推移



(単位：億円)

	2024年 9月末	2024年3月末比		2023年9月末比		2024年 3月末	2023年 9月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
		預金等	35,991	▲ 0.9%	▲ 351		
個人預金	23,664	0.0%	16	0.5%	139	23,648	23,525
法人預金	9,876	▲ 2.2%	▲ 230	▲ 1.2%	▲ 122	10,106	9,998
その他	2,451	▲ 5.2%	▲ 137	▲ 4.6%	▲ 120	2,588	2,571

(単位：億円)

	2024年 9月末	2024年3月末比		2023年9月末比		2024年 3月末	2023年 9月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
		預金等	36,479	0.9%	332		
個人預金	23,760	0.6%	163	0.9%	218	23,597	23,542
法人預金	10,159	0.7%	78	▲ 0.0%	▲ 1	10,081	10,160
その他	2,560	3.6%	91	▲ 4.2%	▲ 114	2,469	2,674

預金等末残は3兆5,991億円（前期末比▲351億円、減少率0.9%）となりましたが、預金等平残は3兆6,479億円（前期末比+332億円、増加率0.9%）となり、平残ベースでは増加基調にあります。

有価証券未残

(単位：億円)

	2024年			2024年 3月末	2023年 9月末
	9月末	2024年3月末比	2023年9月末比		
有価証券	13,886	▲ 121	392	14,007	13,494
国債	2,263	▲ 54	213	2,317	2,050
地方債	3,072	48	36	3,024	3,036
社債	2,275	▲ 136	▲ 208	2,411	2,483
株式	1,160	▲ 49	166	1,209	994
その他	5,116	70	185	5,046	4,931
外国証券	2,158	27	289	2,131	1,869
投資信託等	2,958	43	▲ 104	2,915	3,062

1. 有価証券は、社債等の減少により前期末比121億円減少し、1兆3,886億円となりました。

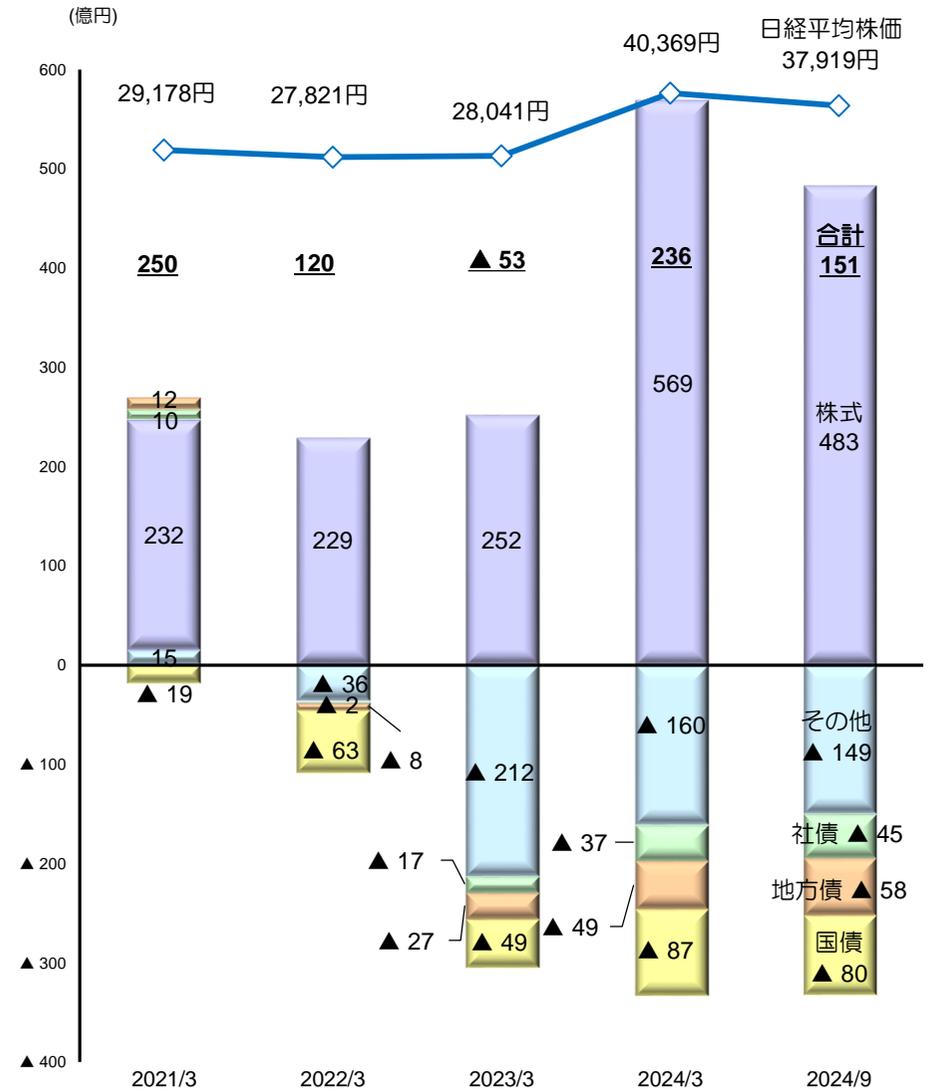
有価証券の評価損益

(単位：億円)

	2024年9月末			2024年3月末			増減 評価損益 (A)-(B)
	評価損益 (A)		評価損	評価損益 (B)		評価損	
	評価益	評価損		評価益	評価損		
有価証券	151	543	391	236	639	402	▲ 85
株式	483	498	14	569	580	11	▲ 86
債券	▲ 183	3	186	▲ 173	4	177	▲ 10
その他	▲ 149	41	190	▲ 160	54	214	11
外国証券	3	16	13	▲ 25	8	33	28
投資信託等	▲ 152	24	176	▲ 135	45	181	▲ 17

2. 株価の下落等により、有価証券の評価損益全体では前期末比85億円減少し、151億円のプラスとなりました。

有価証券評価損益の推移



【単体】

(単位：億円)

	2025年3月期予想	2024年3月期実績	増 減
経常収益	625	617	8
コア業務粗利益	398	377	21
資金利益	416	385	31
役員取引等利益	71	70	1
その他業務利益(除く5勘定戻)	▲ 89	▲ 78	▲ 11
経費(除く臨時費用処理分)	264	260	4
コア業務純益	134	117	17
業務純益	50	5	45
国債等債券損益(5勘定戻)	▲ 84	▲ 112	28
株式等損益(3勘定戻)	31	59	▲ 28
与信費用	▲ 1	▲ 10	9
うち一般貸倒引当金繰入額	▲ 2	▲ 1	▲ 1
うち不良債権処理額	1	▲ 9	10
経常利益	86	75	11
当期純利益	60	55	5

【連結】

(単位：億円)

	2025年3月期予想	2024年3月期実績	増 減
経常収益	745	732	13
経常利益	98	90	8
親会社株主に帰属する当期純利益	68	65	3

経常収益：前期比+8億円

資金運用収益（有価証券利息配当金や貸出金利息等）の増加により増収となる見込み。

コア業務粗利益：前期比+21億円

資金利益の増加により増加する見込み。

コア業務純益：前期比+17億円

経費は増加するものの、コア業務粗利益の増加により増益となる見込み。

与信費用：前期比+9億円

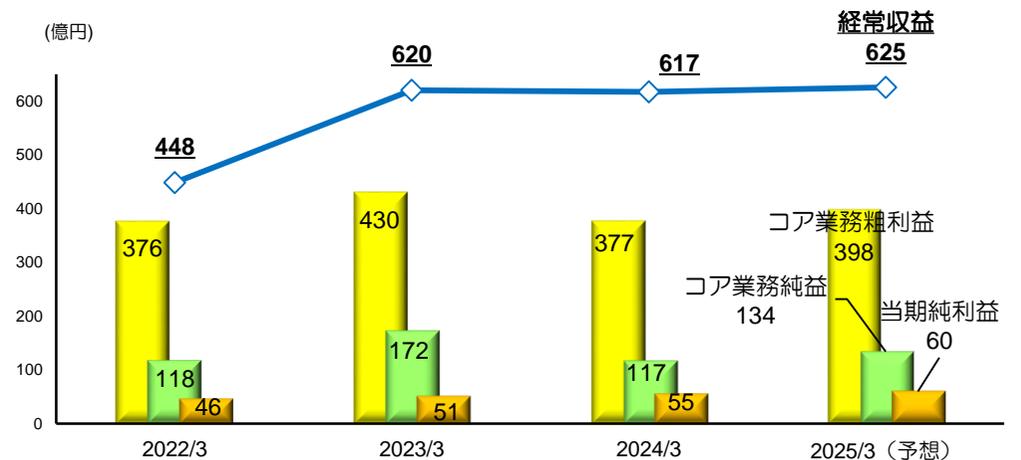
前期の引当金の取崩額が大きかったことに加えて、原材料の高騰等による事業コストの増加など、お取引先の業況へのマイナス要因が払拭されていないことから増加を見込む。

経常利益：前期比+11億円

コア業務純益の増加により増益となる見込み。

当期純利益：前期比+5億円

経常利益の増加により増益となる見込み。



※業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。